

統合 Cluster WebUI ヘルプ

全般

[概要](#)

ツールバー

[概要](#)

[サーバグループ設定](#)

[フォルダ編集](#)

[クラスタ登録](#)

[クラスタ登録解除](#)

メイン

[概要](#)

[クラスタ一覧](#)

[サマリボックス](#)

[クラスタ選択時のステータス](#)

[クラスタ選択時のステータス - クラスタ](#)

[クラスタ選択時のステータス - サーバ](#)

[クラスタ選択時のステータス - グループ](#)

[クラスタ選択時のステータス - モニタ](#)

[フォルダ選択時のステータス](#)

[フォルダ選択時のステータス - サーバグループ移動](#)

その他

[注意制限事項](#)

全般 概要

統合 Cluster WebUI では、複数のクラスタシステムを一元管理し、クラスタの状態監視などを行うことが可能です。

統合 Cluster WebUI のメイン画面は以下の通りです。

以降に登場する「クラスタ」は、CLUSTERPRO X および CLUSTERPRO X SingleServerSafe（略して「SSS」）を指します。



1. ツールバー

各種機能呼び出すことができます。

詳細は[ツールバー](#)をご覧ください。

2. メイン

登録したクラスタの状態を確認することができます。

詳細は[メイン](#)をご覧ください。

ツールバー

概要

各種機能呼び出すことができます。



1. インポート

統合Cluster WebUIの構築した設定ファイルをインポートすることができます。
設定ファイルには登録したクラスタの情報などが含まれます。

2. エクスポート

統合Cluster WebUIの構築した設定ファイルをエクスポートすることができます。

3. サーバグループ設定

サーバグループの追加、削除、名前の変更、並び替えを行うことができます。
詳細は[サーバグループ設定](#)をご覧ください。

4. フォルダ編集

フォルダの追加、削除、名前の変更、ステータス表示方式の変更を行うことができます。
詳細は[フォルダ編集](#)をご覧ください。

5. クラスタ登録

クラスタの登録を行うことができます。
詳細は[クラスタ登録](#)をご覧ください。

6. クラスタ登録解除

クラスタの登録解除を行うことができます。
詳細は[クラスタ登録解除](#)をご覧ください。

7. 更新

登録した全てのクラスタの最新情報を取得します。

8. アプリケーション情報

統合 Cluster WebUIのバージョン情報を表示します。

9. オンラインヘルプ

統合 Cluster WebUIオンラインヘルプを表示します。

10. ログアウト

統合 Cluster WebUIからログアウトします。

ツールバー

サーバグループ設定

サーバグループの追加、削除、名前の変更、並び替えを行うことができます。

サーバグループ設定

1 編集 2 追加 3 削除

サーバグループ一覧

表示順	名前
1	SVG1
2	SVG2

5 ↑ ↓

OK キャンセル

注意：サーバグループは2つ以上登録する必要があります。

1. 編集

選択したサーバグループの名前を変更することができます。

サーバグループの編集

サーバグループ名* SVG1

OK キャンセル

2. 追加

サーバグループを追加することができます。

サーバグループの作成

サーバグループ名*

OK キャンセル

3. 削除

選択したサーバグループを削除することができます。

4. サーバグループ一覧

作成したサーバグループを確認することができます。

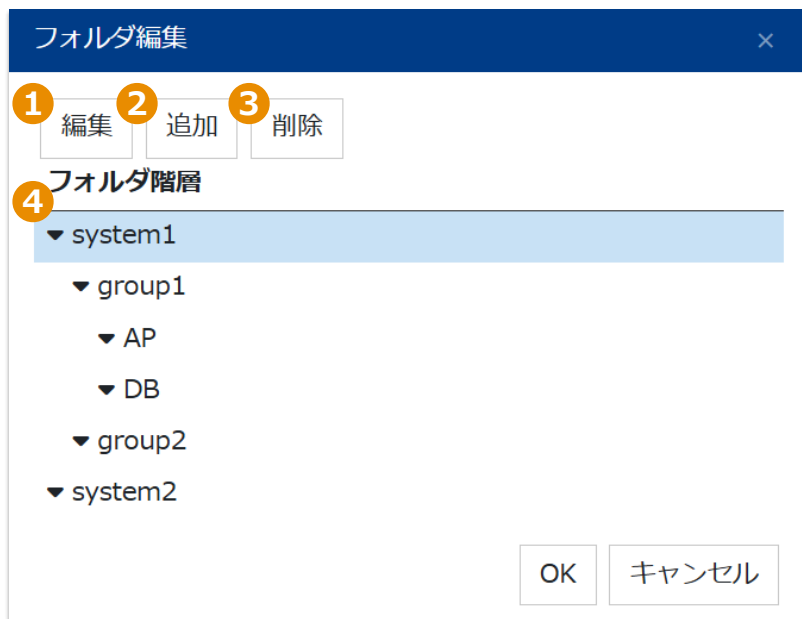
5. 矢印

サーバグループ一覧からサーバグループを選択して矢印をクリックすると、表示順を変更することができます。

この表示順はフォルダ選択時のステータスのステータステーブルに表示するサーバグループの表示順に使用します。

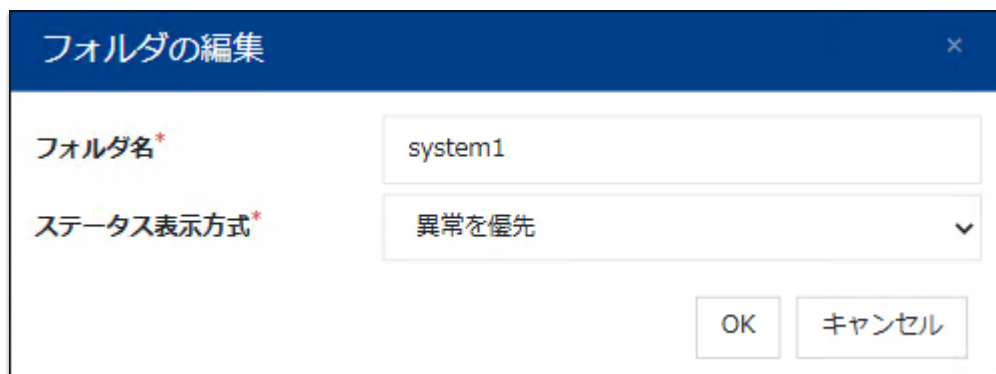
ツールバー フォルダ編集

フォルダの追加、削除、名前の変更、ステータス表示方式の変更を行うことができます。



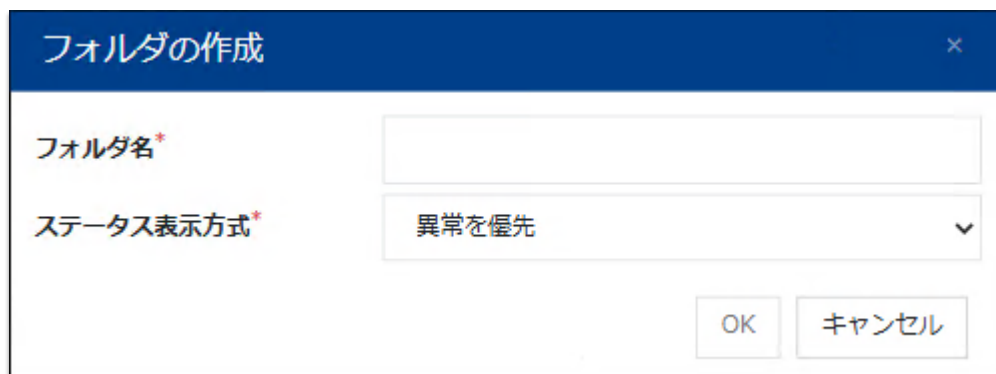
1. 編集

選択したフォルダの名前とステータス表示方式を変更することができます。



2. 追加

フォルダを追加することができます。



フォルダを選択した状態で追加した場合

選択したフォルダ配下にフォルダを作成することができます。

最大3階層まで作成することができます。

フォルダを選択していない状態で追加した場合

第1階層にフォルダを作成することができます。

3. 削除

選択したフォルダを削除することができます。

注意： 削除するフォルダ配下のクラスタやフォルダも削除されます。

4. フォルダ階層

作成したフォルダの構成を確認することができます。

ツールバー クラスタ登録

構築済みのクラスタを登録することができます。

クラスタ登録

IPアドレス*

1

ポート番号*

29003

2

通信方式*

☒ HTTPS ☐ HTTP

3

所属先フォルダ*

/system1/group1

▼

4

OK

キャンセル

1. IPアドレス

クラスタの「管理IPアドレス」または、クラスタサーバの実IPアドレスを入力します。

注意：登録するクラスタは起動状態にしておいてください。

2. ポート番号

WebManagerのポート番号(既定値 29003)を入力します。

3. 通信方式

通信方式(既定値 HTTPS)を選択します。

4. 所属先フォルダ

登録するクラスタが所属するフォルダを選択します。

ツールバー

クラスタ登録解除

クラスタの登録解除を行うことができます。

クラスタ登録解除

✕

クラスタ一覧

☐

1

クラスタ名

所属先フォルダ

☐	cluster1	/system1/group1/APP
☐	cluster2	/system1/group1/DB

OK

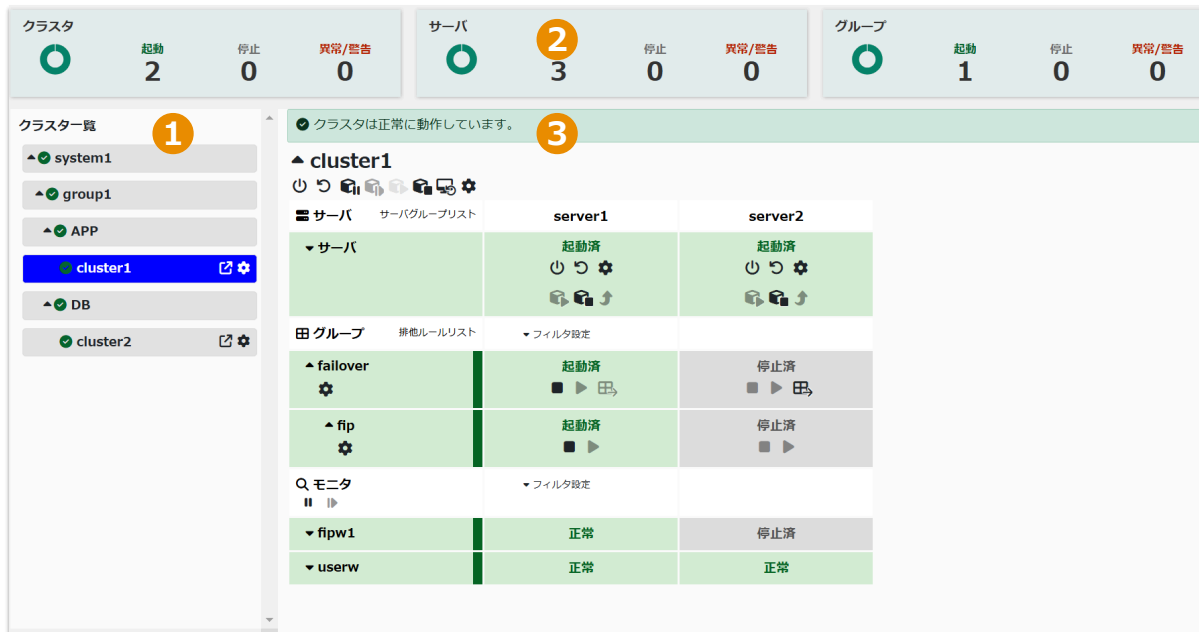
キャンセル

1. クラスタ登録解除

登録解除したいクラスタにチェックを入れ、[OK]をクリックします。

メイン 概要

登録したクラスタの状態を確認することができます。



1. クラスタ一覧

フォルダと登録したクラスタの構成を表示します。

詳細は[クラスタ一覧](#)をご覧ください。

2. サマリボックス

登録している全てのクラスタ、サーバ、グループの状態を表示します。

詳細は[サマリボックス](#)をご覧ください。

3. ステータス

クラスタ一覧でクラスタを選択すると、クラスタのサーバ、グループ、リソース、モニタの状態を表示します。

詳細は[クラスタ選択時のステータス](#)をご覧ください。

クラスタ一覧でフォルダを選択すると、フォルダ配下のクラスタのサーバグループ、グループの状態を表示します。

詳細は[フォルダ選択時のステータス](#)をご覧ください。

メイン クラスター一覧



1. ツリービュー

追加したフォルダとクラスタをツリー構造で表示します。

状態アイコンについて

クラスタ

クラスタ全体の状態を表示します。

-  **正常**
-  **異常**
-  **警告**
-  **サスペンド/停止/不明**※1
-  **認証エラー**※2

(※1)不明とは、クラスタの状態の取得に失敗した場合を示します。

(※2)認証エラーとは、クラスタの認証に失敗した場合を示します。ログアウトボタンを押下後、クラスタのOS認証方式の設定を確認して再度ログインしてください。

フォルダ

フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダの状態を合算して表示します。

各ステータスの表示方法は、選択されているステータス表示方式に従います。

「**異常を優先する**」を選択している場合

フォルダ配下のクラスタ(またはサブフォルダ)のステータスのいずれかが**異常**であれば**異常**にします。

 **正常**

フォルダ配下に登録している全てのクラスタおよびフォルダの状態が正常の場合

 **異常**

フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダに異常状態が1つ以上存在する場合

警告

フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダに異常状態が存在せず、警告状態およびサスペンド/停止/不明状態が1つ以上存在する場合
または、フォルダ配下に認証エラーのクラスタのみ存在する場合

「正常を優先する」を選択している場合

フォルダ配下のクラスタ(またはサブフォルダ)のステータスのいずれかが**正常**であれば**正常**にします。

正常

フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダに正常状態が1つ以上存在する場合

異常

フォルダ配下に登録している全てのクラスタおよびフォルダの状態が異常の場合

警告

フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダに正常状態が存在せず、警告状態およびサスペンド/停止/不明状態が1つ以上存在する場合
または、フォルダ配下に認証エラーのクラスタのみ存在する場合

2. アクション

クラスタ編集

所属先フォルダを変更することができます。

Cluster WebUI接続

Cluster WebUIに接続します。

メイン サマリボックス



1. 種類

アイテムの種類（クラスタ、サーバ、グループ）を表示します。

2. ドーナツグラフ

登録した全てのクラスタ、サーバ、グループの数を表示します。正常状態は緑、停止はグレー、異常・警告状態の場合は赤で表示します。

3. カウント

クラスタ、サーバ、グループの数を、「起動（正常）」、「停止」または「異常／警告」の状態ごとに表示します。

メイン

クラスタ選択時のステータス

クラスタ一覧で選択したクラスタの状態を表示します。また各種操作を行うことができます。
なお、設定モードおよび検証モードは統合Cluster WebUIから操作できません。各クラスタのCluster WebUIに接続して操作してください。

① 注意 ▲

グループ自動起動が無効に設定されています。
グループリソースの活性異常検出時の復旧動作が無効に設定されています。
グループリソースの非活性異常検出時の復旧動作が無効に設定されています。
モニタリソースの異常検出時の回復動作が無効に設定されています。
サーバダウン時のフェイルオーバーが無効に設定されています。

② クラスタに警告があります。

▼ cluster ③

サーバ

サーバグループリスト

server1

server2

▼ サーバ

起動済

再起動

設定

フェイルオーバー

グループ

排除ルールリスト

▼ フィルタ設定

▼ group1

停止済

異常

▼ group2

停止済

起動済

Q モニタ

フィルタ設定 ④

▼ monitor1

正常

正常

▼ monitor2

正常

一時停止

1. クラスタの注意事項

クラスタの注意事項が表示されます。注意事項がない場合は表示されません。

2. クラスタステータス

クラスタ全体の状態が表示されます。

3. クラスタ名

クラスタ名が表示されます。クラスタ名を選択することで再起動や詳細情報表示などのアクションリストが表示されます。

詳細は[クラスタ選択時のステータス - クラスタ](#)をご覧ください。

4. ステータステーブル

サーバ、グループ、モニタの状態が表示されます。個別のグループやリソースに対し、開始や停止などのアクションを実行することもできます。

画面表示はブラウザのサイズにより自動調整されます。

また、構成されているサーバ台数が4台以上の場合、手動で表示するサーバを「ページ毎のサーバ数」より選択することが可能です。

サーバステータスとアクションに関する詳細は、[クラスタ選択時のステータス - サーバ](#)をご覧ください。

ださい。

グループステータスとアクションに関する詳細は、[クラスタ選択時のステータス - グループ](#)をご覧ください。

モニタステータスとアクションに関する詳細は、[クラスタ選択時のステータス - モニタ](#)をご覧ください。

メイン

クラスタ選択時のステータス - クラスタ



1. クラスタ名

クラスタ名をクリックすることでクラスタアクションの表示・非表示が切り替ります。

2. クラスタアクション

クラスタシャットダウン

クラスタ配下の全サーバをシャットダウンします。

クラスタリブート

クラスタ配下の全サーバを再起動します。

クラスタサスペンド

クラスタサービスをサスペンドし、休止状態にします。

クラスタリジューム

クラスタサービスをリジュームし、休止状態より復帰します。

クラスタ開始

クラスタサービスを起動します。

クラスタ停止

クラスタサービスを停止します。

WebManagerサービス再起動

WebManager サービスを再起動します。

ミラーエージェント開始

ミラーエージェントを開始します。

ミラーエージェント停止

ミラーエージェントを停止します。

クラスタ詳細情報

クラスタの詳細情報を表示します。

メイン

クラスタ選択時のステータス - サーバ

サーバ	サーバグループリスト 1	server1	server2
▲ サーバ 2		起動済 🔌 ⏪ ⚙️ 📦 📦 ↶ 3	起動済 🔌 ⏪ ⚙️ 📦 📦 ↶
▲ lankhb1 4		正常 ⚙️ 📋 5 6	正常 ⚙️ 📋
▼ lankhb2		正常	正常
▼ lankhb3		正常	正常

1. サーバグループリスト

クリックによりサーバグループリストの一覧を別画面にて表示します。

2. サーバ

クリックによりサーバアクションとリソースを表示・非表示します。

3. サーバアクション

🔌 サーバシャットダウン

サーバをシャットダウンします。

⏪ サーバリブート

サーバを再起動します。

⚙️ サーバ詳細情報

サーバ詳細設定を表示します。

📦 サーバサービス開始

サーバサービスを開始します。

📦 サーバサービス停止

サーバサービスを停止します。

↶ サーバ復帰

サーバを異常停止状態から復帰します。

4. リソース名

クリックにより、リソース詳細情報とリソースステータスを表示・非表示します。

5. リソース詳細情報

ハートビートリソース・NP解決リソースの詳細情報を表示します。

6. リソースステータス

各サーバでの、ハートビートリソース・NP解決リソースのステータスを表示します。

メイン

クラスタ選択時のステータス - グループ

グループ

排除ルールリスト 1

フィルタ設定 2

タイプ

フローティングIP x

リソース

resource1 x resource2 x

▲ group1 3	起動済 4	停止済
▲ resource1 5	起動済 6	停止済
▼ resource2	起動済	停止済

1. 排除ルールリスト

クリックにより、排除ルール、属性、及びグループの一覧を表示します。

2. フィルタ設定

クリックによりフィルタ部分（タイプ、リソース）の表示・非表示を切り替えることが可能です。

タイプおよびリソースの各項目を選択することにより、グループリソースの表示をフィルタリングすることができます。

3. グループ

グループ名をクリックすることでグループアクションとグループリソースを表示・非表示します。

⚙️ グループ詳細情報

グループの詳細情報を表示します。

4. グループアクション

■ グループ停止

グループを停止します。

▶️ グループ起動

グループを起動します。

📦 グループ移動

サーバ間でグループを移動します。

5. グループリソース

各グループリソース名のクリックにより、グループリソースアクションを表示・非表示します。

⚙️ グループリソース詳細情報

グループリソースの詳細情報を表示します。

6. グループリソースアクション

■ リソース停止

リソースを停止します。

▶️ リソース起動

リソースを起動します。

メイン

クラスタ選択時のステータス - モニタ



1. 全モニタアクション

アクションボタンのクリックにより、別画面にてサーバー一覧が表示されます。当該の画面上にてアクションを適用するサーバを任意に選択し実行します。

|| 監視一時停止

選択したサーバで全てのモニタをサスペンド（休止状態）します。

▶ 監視再開（全てのモニタ）

選択したサーバで全てのモニタをサスペンド状態よりリジューム（復帰）します。

2. フィルタ設定

クリックによりフィルタ部分（タイプ、リソース）の表示・非表示を切り替えることが可能です。

タイプおよびリソースの各項目を選択することにより、モニタリソースの表示をフィルタリングすることができます。

3. モニタ

各モニタ名のクリックにより、モニタアクションを表示・非表示します。

|| モニター一時停止

選択したサーバでモニタ監視を一時停止します。

▶ モニタ再開

選択したサーバでモニタ監視を再開します。

⚙️ モニタ詳細情報

モニタの詳細情報を表示します。

4. モニタアクション

|| モニター一時停止

モニタ監視を一時停止します。

▶ モニタ再開

モニタ監視を再開します。

メイン

フォルダ選択時のステータス

クラスター一覧で選択したフォルダ配下に所属する全てのクラスタのサーバグループ、グループの状態を表示します。またサーバグループ間でグループの一括移動を行うことができます。

なお、サーバグループ設定の構成と異なるクラスタおよび SSS は表示されません。各クラスタの Cluster WebUI のサーバグループ、グループの設定を確認してください。

① グループの状態取得に失敗したクラスタがあります。		
▼ 対象クラスター一覧		
- cluster1 (failover1)		
- cluster3 (failover1)		
- cluster4 (failover1)		

サーバグループ移動 ③	SVG1	SVG2
cluster1	failover1	failover1
	failover2	failover2
	failover3	failover3
cluster3	failover1	failover1
	failover2	failover2
	failover3	failover3
cluster4	failover1	failover1
	failover2	failover2
	failover3	failover3

1. クラスタの注意事項

クラスタの注意事項が表示されます。注意事項がない場合は表示されません。

2. ステータステーブル

クラスタのグループの状態が色で表示されます。[サーバグループ設定](#)の表示順に従い、左から表示されます。

グループの詳細は、[クラスタ選択時のステータス - グループ](#)をご覧ください。

3. サーバグループ移動

サーバグループ間でグループの一括移動を行うことができます。

詳細は[フォルダ選択時のステータス - サーバグループ移動](#)をご覧ください。

メイン

フォルダ選択時のステータス - サーバグループ移動

移動元、移動先のサーバグループを指定して、サーバグループ間のグループの一括移動を行います。



サーバグループ移動

1 移動元サーバグループ SVG1

2 移動先サーバグループ* SVG2

OK キャンセル

1. 移動元サーバグループ

移動元のサーバグループを選択します。

2. 移動先サーバグループ

移動先のサーバグループを選択します。

その他

注意制限事項

1. 状態表示について

(1)統合 Cluster WebUIで表示される内容は必ずしも最新の状態を示しているわけではありません。

最新の情報を取得したい場合、[最新情報を取得] を選択して最新の情報を取得してください。

(2)統合 Cluster WebUIが情報を取得中にサーバダウン等発生すると、情報の取得に失敗し、一部オブジェクトが正しく表示できない場合があります。

サーバダウンを解消し、統合 Cluster WebUIをログアウト後、再度ログインしてください。

2. ブラウザのキャッシュクリアについて

統合 Cluster WebUIを構築後、ブラウザのキャッシュクリアを実行するとフォルダ階層およびクラスタ登録情報もクリアされます。

フォルダ階層およびクラスタ登録後は構成情報ファイルのエクスポートを実施して、構成情報ファイルを保管しておいてください。

3. ブラウザのストレージ制限について

他のWebアプリケーション等のストレージ使用状況により、フォルダ階層およびクラスタ登録情報をブラウザ上に正しく保持できない可能性があります。